

Japanese nuke agency drops 'radioactive wife'

by North Asia correspondent Mark Willacy

Updated Tue Jun 5, 2012 12:29pm AEST

The Japanese Atomic Energy Agency has dropped a page from its website which compared radioactive material to an angry wife.

The agency says it was merely trying to explain nuclear power to women.

According to Japan's Kyodo news, the Atomic Energy Agency site used an illustration of a woman raising her fist and screaming at her husband to try to explain nuclear power.

The caption next to the image compared the wife's scream to radiation, her anger to radioactivity, and the woman herself to radioactive material.

After complaints the webpage was demeaning to women, the agency took it down, adding that the page was created before the Fukushima nuclear meltdowns.

Topics: world-politics, offbeat, japan

First posted Tue Jun 5, 2012 8:35am AEST

独立行政法人 日本原子力研究
東海研究開発センター 核燃料サイクル

新着情報 工学研究所について 安全と環境への取組み リスクコミュニケーションの取組み 資料

メッセージ作成ワーキンググループ
住民視点のわかりやすいメッセージ発信を目指して

“原子力の話にはたくさんの専門用語が使われていて非常に難しい...”
そこで、核燃料サイクル工学研究所では、専門用語を分かりやすく伝えたいとどうすればよいか、東海村とご近所なかなか市在住の女性6名の方々と一緒に考える取り組みを開始しました。

なぜ女性か？...
社会課題によると、女性は男性に比べ、原子力の包括的な情報に対する理解度や満足度が低いことが分かっています。そこで、わかりやすい情報の発信には、女性の視点がいかに取り入れるかが鍵となってきます。

例えば...
「放射線」や「放射性」という用語はよく耳にしますが、この違いをはっきり区別できていない方も意外と多いのです。この度、女性(主婦)の視点でこれらの言い換えに挑戦してみました。普段の夫婦生活でどこにでも見られる場面と関連付けて表現すると次のようになります。

放射線・放射能を夫婦げんかに例えた場合

奥さんの“怒鳴り声”が「放射線」
怒鳴り声を上げてしまうような奥さんの“興奮している状態”が「放射能」
怒って興奮している奥さんそのものが「放射性物質」

これから...
住民と事業者が対等に向かい合い、お互いの理解し、共に情報を作成・発信していきます。この活動を通じて、新たな協働関係の構築も目指していきます。

PHOTO: Taken down: the illustration comparing a wife's scream to radiation. (2.bp.blogspot.com)

MAP: Japan